

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	耳鼻科疾患を有する高齢者の体組成に関する後方視的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2023年1月から2025年12月までに新潟大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来を受診し、平衡機能検査や嚥下機能検査、体組成計、握力計による検査を受けた65歳以上の方
③概要	<p>現在、65歳以上の方のうち、約3割の方に何らかのめまいを認め、転倒や骨折の原因になると言われています。また、加齢に伴い嚥下機能が低下すると肺炎をおこしやすくなると言われています。加齢以外にも、足腰の筋肉量や筋力が低下したため転倒したり、のどの筋力が低下したため肺炎を起こしたりする可能性があります。</p> <p>耳鼻咽喉科は平衡機能や嚥下機能も専門領域としておりますので、通常の耳鼻科検査に加えて筋肉量や筋力を計測することで、平衡機能や嚥下機能と体の筋肉量の関連性を調査しています。</p>
④申請番号	2025-0351
⑤研究の目的・意義	この研究の目的は、耳鼻科疾患を有する65歳以上の方のうち、筋肉量や筋力が少なくなっている状態の方がどのくらいの割合にいるか調査し、年齢や疾患、平衡機能検査や嚥下機能検査と筋肉量や筋力との関連を抽出することです。この研究により、健康寿命を延ばすと考えられる要因を抽出できる可能性があります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2030年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	年齢や疾患、平衡機能検査や嚥下機能検査と筋肉量や筋力との関連を評価するため、外来受診時に検査をして頂いた平衡機能検査や嚥下機能検査、体組成計、握力計の結果を利用します。使用するデータは、個人が特定されない形で保存し、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 教授 堀井 新
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

氏名：木村 堯

Tel：025-227-2306

E-mail：kimura_tmu@yahoo.co.jp